

【本サービスの利用効果と利用イメージ】

「災害ネット」は、収集した情報をホワイトボードなどに時系列で記録する手法「クロノロジー」をそのままシステム化したシンプルな情報共有サービスです。「入ってきた情報を、入ってきたまま、記録するだけ」で、現場への負荷を最小限にしながら、簡単にすべての情報を集約できます。

<効果>

- ▶三密を避けテレワークで災害対応を行いたいが、職場に行かないと状況が理解できないので出勤せざるを得ない。
→パソコンやスマートフォンからアクセスできるので、自宅から現場の情報を把握することができます。利用にあたって、アプリなどのダウンロードは必要ありません。
- ▶受け付けた情報をメモやホワイトボード、Excelなどに記録をしているが、集約に時間がかかる。
→ホワイトボードに書くように入力するだけでシステム上に情報が集まるので、これまで情報を集約するのにかけていた時間を大幅に削減できます。
- ▶すぐに利用したいが、ユーザーに教育をしている時間がない。
→シンプルな操作性なので、ITが得意でない人でも迷いなくスムーズに利用できます。

<利用イメージ>



【無償提供の概要】

提供サービス	クロノロジー型危機管理情報共有システム「災害ネット」
お申込み受付期間	2021年1月28日（木）から2021年3月19日（金）まで
無償提供期間	2021年3月31日（水）まで ※無償提供期間終了後も有償サービスに切り替えて利用継続可能です。 尚、有償サービスに切り替えない場合でも、登録データを出力してご提供可能です。
対象企業／団体	現在本サービスを契約されていない、または無償利用をしていない 全国の企業、官公庁・自治体、団体 ※過去に無償提供を受けたことのある企業・団体は担当まで個別にご相談ください。

【利用開始までの流れ】

下記問い合わせフォームよりご連絡を頂いたのち、当社担当者から Web 会議でのデモンストレーションとヒアリングを実施いたします。1 時間程度の打合せを行ったのち、数日以内に環境を準備のうえ、ご案内いたします。

※お申込み多数の場合にはサービス開始まで時間がかかる場合があります。

【サービスの詳細】

サービスの詳細は下記ページをご参照ください。

- ・ クロノロジー型 危機管理情報共有システム「災害ネット」 説明ページ
<https://www.unisys.co.jp/solution/biz/disaster-net/lp/>

【お問い合わせ・お申込み方法】

下記お問い合わせフォームよりご連絡ください。当社担当者よりご連絡をさせていただきます。

https://www.unisys.co.jp/inqsys/inquiry_form.html?product_id=985

以 上

■ 関連リンク

- ・ クロノロジー型 危機管理情報共有システム 「災害ネット」
<https://www.unisys.co.jp/solution/biz/disaster-net/lp/>
- ・ ニュースリリース「長崎空港ビルディング、日本ユニシス with コロナにおける、地域に根差した安全・安心な空港運営を実現！クロノロジー型危機管理情報共有システム「災害ネット」の運用をスタート」
https://www.unisys.co.jp/news/nr_201221_nagasakiairport.pdf
- ・ インタビュー「災害ネットの生みの親”横須賀市様がクロノロジーによる災害時の情報管理・運用の核心を語る（前編）」
<https://www.unisys.co.jp/solution/biz/disaster-net/lp/interview/interview01.html>
※後編は 2 月中旬頃の公開を予定しています。
- ・ コラム
【バーチャル災害対策本部のススメ】 COVID-19/テレワークで変わる災害対応
<https://www.unisys.co.jp/solution/biz/disaster-net/lp/column/column03.html>

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<報道関係お問い合わせ窓口>

https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/